

警 察 署 協 議 会 会 議 録

小郡警察署協議会

開催年月日時	令和3年11月12日 午後4時00分から 令和3年11月12日 午後5時45分まで	
開催場所	小郡警察署3階大会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下7名
	警察署	署長、副署長、総務課長、会計課長 生活安全課長、交通課長、警備課長、地域課長
議 事 概 要		
<p>【会長挨拶】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 本年度から会長を務めさせていただくことになったことから、皆様の協力をお願いします。 ○ 2度の延期を経てようやくの開催となった。感染症対策に腐心される中、多岐にわたる警察業務が行われていることに感謝を申し上げる。 ○ 今日の協議会で、委員からの意見が出ると思うが、今後とも安全安心のため、頑張ってください。 <p>【署長挨拶】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 2月に赴任してから、初めての協議会となる。私以下6名が代わっており、できるだけ早い時期の開催を望んでいたが、新型コロナウイルス感染症の影響からなかなか開催できず、ようやく本日を迎えるに至った。会長も交替され、新体制となったが、今後ともよろしく願います。 ○ 警察署協議会についての説明を簡単に行わせていただく。警察署協議会は、警察法に規定されており、警察における事務処理に関し、地域の方々の考えを署の運営に反映させるためのものである。警察の事務処理において、警察署長の諮問に応じるとともに警察署長に対し意見を述べる機関となっており、協議会として意見を述べる事が出来ることから、忌憚のない御意見を願います。 ○ 出来ることは可能な限り早く対応し、出来ないことはきちんと出来ない理由を説明したいと考えているので、よろしく願います。 <p>【管内の治安情勢説明】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 刑法犯等認知状況～令和3年9月末現在（生活安全課長） <ol style="list-style-type: none"> (1) 刑法犯認知状況の推移について (2) 重点罪種認知状況について (3) 前兆事案認知状況について (4) ニセ電話詐欺発生状況の推移について 		

議 事 概 要

2 交通情勢～令和3年9月末現在（交通課長）

- (1) 各種交通事故の発生件数について
- (2) 交通事故発生の特徴と傾向について
- (3) 交通事故抑止のための各種取組について

3 駐在所の今後の運用について（地域課長）

地域課長から「夫婦共働きの世帯などライフスタイルの変化から家族帯同での勤務が時代に合わなくなってきたことで、駐在所において単身赴任での勤務も可能となった。今まで家族の賛成を得る必要があったが、家族帯同の条件がなくなったことで、多くの職員が駐在所の異動対象となった。駐在所がなくなるわけではないので、周知方お願いしたい。」旨説明した。

【質疑応答】

- 委員から「孫を語るオレオレ詐欺で、現金を取りに来た者を逮捕したと聞いたが、お孫さんが来たのか。実際は無理やり奪っていくのか。手口を教えて欲しい。」旨の質疑があり、署長から「現金を取りに来る者は、本当の孫ではなく、急用が出来たので友達を取りに来るなどといった嘘を付いて、別人が取りに来ている。今回は、家にお金を取りに来た者をうまく検挙できた。」旨の回答があった。
- 委員から「昨年ニセ電話詐欺防止施策の諮問がなされ答申している。その答申の施策の一つで、現在、まっ太フォンの普及促進が行われているが、検挙した事案のような場合、まっ太フォンの効果はあるのか。」旨の質疑あり、生活安全課長から「犯罪組織は、不特定多数に電話を掛けるので、電話口からまっ太フォンの機能である『この会話は録音されます。』等のアナウンスなどが流れれば、犯罪組織は対策を取っている人物と判断し、その後の詐欺行為を諦め、また別の者に電話を掛けることとなる。そういう意味からも効果は十分にある。現在、犯罪組織から押収した名簿に登載されている高齢者を中心にまっ太フォンの普及促進活動を行っているが、当然今回電話が掛かってきた方へのまっ太フォンの設置も行った。」旨の回答があった。
- 委員から「まっ太フォンの値段はいくらか。機種の種類や機能などを教えてもらいたい。」旨の質疑があり、生活安全課長から「今回の普及促進施策で配付している機種の値段は、1台6,500円である。録音機能やアナウンスが流れる機能が付いている電話機を総称し、まっ太フォンと呼んでいる。値段も様々で、ファックス機能がある機種などそれぞれの家電メーカーが、色々な機能を有したものを販売している。」旨の回答があった。
- 委員から「横隈にある旧道、横隈公民館の前を南北に走る道路であるが、道も狭くなっているところがあり、そこが車の抜け道となっていて、速いスピードで車が通過する。ここは小学校の通学路になっていてとても危ないと、区長から話を聞いた。区長には、三国小学校のPTAなどから話があったようだ。進入禁止等の交通規制等が出来ないか。検討をお願いしたい。」旨の質疑があり、署長から「入口が狭い箇所、通行方法のめもごとなどの事案もあっていと把握している場所である。検討する。」旨の回答があった。
- 委員から「事故発生の特徴と傾向で、駐車枠に頭から入れた車両が後退して出るときの事故が多いとのことであったが、コンビニによっては、車両から出る排気ガスや騒音の問題から、周辺住民に迷惑を掛けないように駐車枠に頭から駐車

議 事 概 要

するようお願いしている店舗もある。」旨の意見があり、署長から「福岡市内では、駐車時にエンジン停止を求める店舗はよく見かける。管内に頭から止めるよう求める店舗があることは理解した。」旨の回答を得た。

- 委員から「東野小の児童の登校時に見守り活動をしていた際、パトカーが通過したときの抑止力をかなり感じた。この辺りは、新しい建物が建設中で交通量もかなり増えているが、巡回中のパトカーが通るだけで、車が速度を落としたりする。パトカーの巡回を増やせないか。」旨の質疑があり、署長から「パトカーの巡回にあっては、署長に赴任してから通常の運行とは別に登下校時に合わせて1台増やして運用している。パトカーでの巡回は、通常、パトカー、交番、駐在所の制服勤務員で行うが、当署においては、生活安全課や刑事課等いわゆる内勤と呼ばれる私服勤務員が制服を着用した上で、管内の小学校の登下校時にパトロールを行っている。小郡と大刀洗地区があるので、1回のパトロールで全校区を巡回できない場合もある。パトロールを増やして欲しいという意向は了解した。現在、パトカーを1台増やして巡回していることは御理解していただきたい。」旨の回答があった。
- 委員から「甘木鉄道における事故で10代の方が亡くなられたとのことであるが、差し支えない範囲で事故の原因を教えてもらいたい。」旨の質疑があり、署長から「10代の方は、前後左右の安全不確認で列車に衝突した状況であったと考えられる。」旨の回答があった。
- 委員から「交通事故統計の発生件数で、高齢者運転事故が県下、小郡警察署とも前年同期比がマイナスとなっている。高齢者が増加している中、減少しているが、功を奏している要因が何かを教えてもらいたい。」旨の質疑があり、交通課長から「一番は、高齢者の免許返納であると考ええる。各自治体において、返納者に対し各種サービス等が行われている。また、車の性能が上がっていることや、暗くなってからの運転、雨が降っているときの運転など道路環境や道路状況が悪いときの運転を控えるなどといった広報啓発活動が浸透していることも要因の一つと思われる。」旨の回答があった。更に、署長から「今度、小郡自動車学校において高齢者の講習があるが、その際、自動車メーカーによるサポカー、いわゆる衝突時に自動でブレーキがかかるなど事故を回避するさまざまなシステムを有する車の説明が行われる。その際、合わせて加齢による運転技術の衰えを体験したりすることが出来る。このような講習は各警察署で行われていることであるが、これらの取組も一助となっていると思われる。」旨の回答があった。

【福岡県警察音楽隊の活動内容及び演奏】

音楽隊は、警察活動に対する県民の理解と協力を得るため、定期演奏会、安心安全コンサート、暴迫大会等各種警察行事を通じて、県民の架け橋として、広報啓発活動を行っている旨の活動内容等を説明した後、西部警察のテーマ等全6曲を演奏した。

【閉会】

以上で、令和3年度第1回小郡警察署協議会を閉会する。